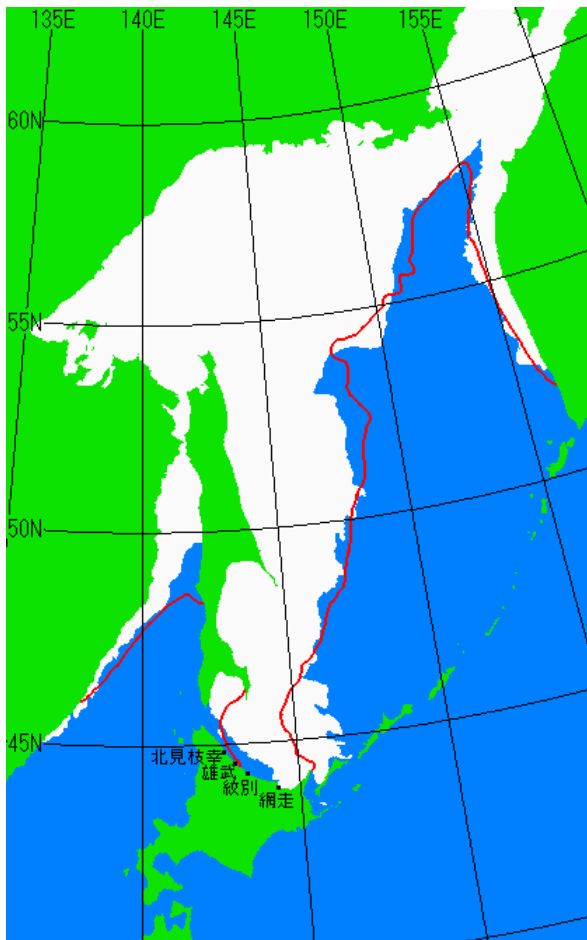


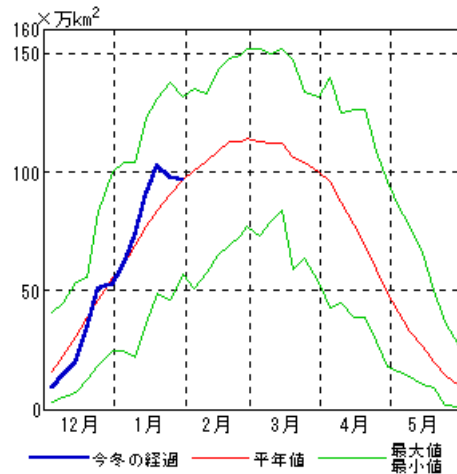
今冬のおホーツク海の海水について(第 2 報)

平成 15 年(2003 年)1 月のオホーツク海の海水域面積は、上旬は平年並に経過し、中旬は平年より大きくなりましたが、下旬は若干縮小して平年並となりました。また、北海道のおホーツク海沿岸への流氷の到来は平年よりも早く、流氷初日は 2~9 日、流氷接岸初日は 5~10 日平年より早く観測されました。

今後 1 か月、前半は冬型の気圧配置が長続きしないものの、後半は冬型の気圧配置となる日が多いと予想していますので、北海道のおホーツク海沿岸では流氷に覆われる日が多い見込みです。また、流氷は宗谷海峡から日本海へ、根室海峡・国後水道から太平洋へ流出する恐れがありますので、付近を航行する船舶は注意が必要です。



第 1 図 平成 15 年(2003 年)1 月 31 日のオホーツク海の海水分布図
(白い領域が海水域であり、赤い線は 1 月 31 日時点での平年の海水縁です)



第 2 図 平成 15 年(2003 年)1 月 31 日までの
オホーツク海の海水域面積の経過図

表 平成 15 年(2003 年)海水期のオホーツク
海沿岸の流氷初日・流氷接岸初日一覧表

	北見枝幸	雄武	紋別	網走
流氷初日	1.21(- 2)	1.15(- 7)	1.15(- 7)	1.11(- 9)
流氷接岸初日	1.26(- 5)	1.27(- 5)	1.26(-10)	1.26(- 6)

平年は 1971 年 ~ 2000 年の平均値を、 は平年より早い
を表す(- 2 は平年より 2 日早いを示す)。

気象庁では、オホーツク海の海水に関する「全般海水情報」を、12 月 ~ 翌年 5 月までの火曜日と金曜日に発表しています。内容は、気象庁ホームページ (<http://www.jma.go.jp>) の「海洋の情報」の「海水情報」からご覧になれます。

海水情報のページ : <http://www.data.kishou.go.jp/marine/ice/information.html>